



公認会計士は 理系学部の方にも オススメの資格です！

計算分野は理系が有利？

公認会計士試験は、会計資格の最高峰資格と言われています。試験は全部で5科目、「計算系科目」と「理論系科目」に分かれます。

試験科目ごとの配点、学習ボリュームは「計算系科目」の比重が大きいです。そのため、「計算が得意」という方が有利な試験です。数学的センスをお持ちの理系学部の方は、計算系科目において、文系の方よりもスムーズに学習を進めることができるでしょう。



→ 理系学部の方は、得意の数学的素養を活かします！

統計学を選択すれば断然有利！

論文式試験では、科目ごとに偏差値を算出し、その合計で合否を判定します。

つまり、「得意科目で偏差値を稼ぐ」という戦略が有効です。選択科目4科目（経営学・経済学・民法・統計学）のうち、1科目を受験者は選択します。9割以上の方は「経営学」を選択しますが、理系学部の方は得意の「統計学（もしくは経済学）」を選択することで、高偏差値を狙うことができるため、受験を有利に進められます。

（試験の難易度は、統計学の基礎的素養があれば十分解答できるレベルです）

選択科目の選択率 (TAC調べ)

受験者が少ないので得点分散し
経営学選択者よりも
高偏差値を得られるチャンスがある！



→ 理系学部の方は、「統計学」で高偏差値を狙えます！

受験スクール選びのPoint！

① 統計学を選べること

→ 統計学を選択する方は少ないため、小規模スクールでは統計学のカリキュラムを提供していないことがあります。受験を有利に進めるためにも、事前にしっかりと調べておきましょう。

② 試験合格者が講師であること

→ 試験合格者だから提供できる、信頼性の高いカリキュラム・学習法で学べます。
試験は実務的要素も含むため、実務経験のある講師が指導しているか？という点も大切です。

→ TACは統計学を選択できます！
そして合格者講師から学べます！

理系学部 TAC合格者の声

公認会計士 論文式試験
理工学部 在学中 一発合格！
横森 大地さん



僅か11ヵ月の学習期間で短期合格！

元々モノの動きに興味があり、物理学を学ぼうと理工学部に進学しましたが、次第にヒトや金の動きにも興味を持つようになりました。そこで友人の勧めもあり、金の流れに直接触れることのできる公認会計士を目指してみようと思い、学習を始めました。また、資格という形で自分の努力の結果を得られることにも大きな魅力を感じました。